設計 説 明書設計 の 概 要

1設計の方針																
2土地の現況 (地目別概況)	区	分	宅	地	農			地	Щ			林	そ	Ø	他	計
	面	積														
	比	崧														
3	区	分	宅	地	公	共	用	地	未	利	用	地	そ	の	他	計
3 土地利用	面	積														
用画	比	率														
4公共施設整備計画	区	分	道路敷地	公園及び 緑地等敷地			消防用貯水施 設 用 地					集積	所地	水 路 <i>]</i> 下水道	その他	
	面	積														
	比	率														
	都市街	計画路							そ 計	の 他 画	也の 方		市設			
5計画内容																
6 摘 要																

備考

- 1 面積は平方メートル、比率はパーセントを単位とする。
- 2 1欄には、造成計画及び公共施設整備計画の詳細を記載すること。
- 3 4欄の比率は、3欄の合計の面積に対する各公共施設の敷地面積の比率とする。
- 4 5欄には、開発行為により設置される建築物若しくは特定工作物の計画内容等を記載すること。
- 5 6欄には、開発行為により設置される公益施設(学校、保育所、幼稚園、官公庁施設、購買施設、医療施設)の用地の面積等を記載すること。

公共施設の管理者等に関する事項

種類	番号	概			要				施設		の	用	地	の			
		幅	員	寸	法	延	長	面	積	管	管理	者	帰	70	属	摘	要
							m		m^2								

備考

- 1 番号は、施設の種類別に付すこと。
- 2 公共施設の次に公益施設を記載すること。
- 3 用地の帰属欄には、帰属の有無及び帰属先を記入すること。
- 4 摘要欄には、(新設)、(付け替え)、(拡幅)の別を記載し、新設以外の場合は、従前の施設の概要及び管理者を記載すること。